

船舶事故等調査報告書

平成23年3月31日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010広第167号	
事故等種類	衝突（防波堤）	
発生日時	平成22年8月13日（金） 09時45分ごろ	
発生場所	香川県高松市女木港 <sup>めぎ</sup> 女木港鬼ヶ島防波堤灯台から真方位051° 180m付近 (概位 北緯34° 23.4′ 東経134° 03.3′)	
事故等調査の経過	平成22年10月5日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	旅客船 エンジェル、19トン 272-16090香川、個人所有	
乗組員等に関する情報	船長、二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定	
死傷者等	なし	
損傷	本船 船首部に裂傷、左舷船首部外板等に亀裂及び凹損 防波堤 なし	
事故等の経過	本船は、船長ほか2人が乗り組み、旅客14人を乗せ、女木港に入港するため、対地速力約5ノット（kn）で手動操舵により防波堤入口に向けて西進中、平成22年8月13日09時45分ごろ、左舷船首部が防波堤に衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 東、風力 3、視程 約10海里 海象：潮汐 上げ潮の中央期、潮流 約1.6knの南西流（西流最強時）	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、女木港において防波堤入口に向けて西進中、船長が、防波堤に接近して航行したため、潮流により圧流されて防波堤に衝突した可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が、女木港において防波堤入口に向けて西進中、防波堤に接近して航行したため、潮流により圧流されて防波堤に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	